

## 朗読ミュージカル 山崎陽子の世界

～有馬稲子を迎えて～



山崎 陽子

### 2014 7.13 [日]

《午前の部》11:00 開演 10:30 開場

《午後の部》14:00 開演 13:30 開場

会場 宝塚文化創造館 (宝塚音楽学校旧校舎)

料金 一般 3,500 円 (当日 4,000 円) [全席指定]

友の会 2,800 円


発売 5.2 [金] 10:00 ～友の会先行

5.9 [金] 10:00 ～一般発売

※友の会先行発売日 5/2 [金]は(公財)宝塚市文化財団にて窓口・電話(0797-85-8844)のみの発売です。

※前売券完売の場合は当日券の販売はありません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス 事前にお申込みください。 

宝塚歌劇100周年を  
迎える思い出の地、  
宝塚で箏の音色とともに  
心に沁みる朗読をお届けします。



有馬 稲子

第1部 朗読『葉桜のころ』 有馬 稲子

箏 澤村 祐司

第2部 トークⅠ 山崎 陽子

トークⅡ 有馬 稲子

箏演奏『ロンドンの夜の雨』 澤村 祐司

司会 中條 秀子

### 【葉桜のころ】

早くに母を亡くした姉妹は、中学校校長の厳格な父と三人、海辺の城下町で暮らしていた。賢く美しい妹は十六歳、もともと病身だったがある日医師から腎臓結核であると百日は持つまいと告げられ、姉の胸は苦しみと悲しみにうちひしがれ涙にくれるばかりだった。

### 【ロンドンの夜の雨】

盲目の箏曲家、宮城道夫がクラシック音楽に影響を受け、旅行先の英国で作曲した箏曲。雨だれの音を即興的に表現した名作

### 朗読ミュージカルについて

装置も小道具もない舞台上、本を手に歌い演じる「文学、音楽、演劇」が一体となった独特の世界。山崎作品は「観る人の心に限りないイメージを広げ、暖かい空間を創りだす究極の舞台芸術」との高い評価を得、平成13年度文化庁芸術祭大賞受賞。一度観たら虜になるといわれる上演作品は、50作を越えている。

# 出演者の横顔

## 【山崎陽子】

童話作家、ミュージカル脚本家。立教女学院卒業後、宝塚歌劇団へ。童話『らくだい天使ペンキイ』（後にミュージカルとして芸術祭優秀賞）を始め絵本エッセイなど。76年から一人ミュージカル、90年から独自の舞台“朗読ミュージカル”（現在まで50作以上）を発表、「山崎陽子の世界IV」が文化庁芸術祭大賞。故遠藤周作主宰の素人劇団「樹座」で20年間、脚本を担当。絵本『動物たちのおしゃべり』『ぼくのはなさいたけど』、小説『あのう…ですから、タカラヅカ』、『“遠藤さんの原っぱ”で遊んだ日』、エッセイ『しあわせはいつもいま』など多数。平成元年から11年までの間、白百合女子大の講師を務める。遠藤周作氏との共訳「ノーム」が今年10年ぶりに復刊された。

## 【有馬稲子】

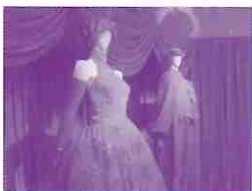
池田市生まれ。1949年宝塚歌劇団に入団。1953年同期の南風洋子と「巴里の騎士」主演で同時退団。映画界に転身し、「東京暮色」「夜の鼓」など70本の名作に出演。その後舞台に情熱を傾け「風と共に去りぬ」「越前竹人形」「楽」などに出演し、「はなれ瞽女おりん」では684回の旅公演を重ねた。現在は、朗読公演を中心に活動中。著書に「バラと痛恨の日々」（中央公論社）、「のど元過ぎれば有馬稲子」（日本経済新聞出版社）。1988年芸術選奨文部大臣賞、1995年紫綬褒章、1996年日本映画批評家大賞。ゴールデン・グローリー賞、2003年勲四等宝冠章、他多数受賞。

## 【澤村祐司】

8歳より箏を吉澤昌江、11歳より箏、三絃を金津千重子に師事。平成20年、東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。「第2回八橋検校日本音楽コンクール」八橋検校賞受賞。平成21年「第16回賢順記念全国箏曲コンクール」奨励賞受賞。中国、フランスなどの海外公演、「世界エスぺラント大会」などの国際会議でも演奏を行っている。

## ◆宝塚文化創造館

（宝塚音楽学校旧校舎）  
多くのタカラジェンヌが巣立った歴史と伝統のある建物。小さめながらも暖かみのある講堂（定員180人）では、演劇、トークショー、コンサート、パーティなど、手作りのイベントが開催されています。3階の鏡張りのバレエ教室と、畳と板の間が美しい日舞教室は貸し教室として、宝塚歌劇OGや市民による様々なジャンルの文化創造の場となっています。



©宝塚歌劇団

## ◆すみれ♪ミュージアム～宝塚文化創造館2階展示室

歴代タカラジェンヌの初々しい卒業写真や音楽学校授業風景など、ここでしか見られないタカラヅカが盛りだくさん！宝塚大劇場開場以来の公演ポスター約800点は見応えたっぷり。さらに映像スペースでは大スクリーンで、懐かしの舞台や宝塚歌劇の舞台裏もお届けします。

入場時間 10時～16時30分（入場は16時まで）

入場料 一般300円（200円）、中高生200円（100円）、

小学生100円（50円）※（ ）は10人以上の団体料金

休館日 毎週水曜日、年末年始

協力/阪急電鉄株式会社・宝塚歌劇団・宝塚音楽学校・（公財）阪急文化財団・株式会社宝塚クリエイティブアーツ・株式会社宝塚舞台運営/（公財）宝塚市文化財団

◆宝塚文化を紹介する会とは…… 宝塚の街の発展を願い、市立宝塚文化創造館の利活用を中心に、宝塚文化を広く紹介する事業や宝塚音楽学校卒業生と市民との共同による文化発信などを行なっています。

【チケット取扱い】（公財）宝塚市文化財団 TEL 0797-85-8844

宝塚文化創造館 TEL 0797-87-1136


ソリオホール TEL 0797-81-8200

ベガ・ホール TEL 0797-84-6192

ローソンチケット（Lコード 58749）

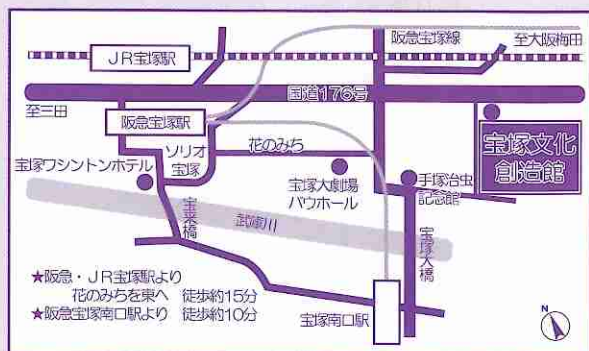
セブンイレブン（マルチコピー機にて）

【問合せ】090-3820-6883（宝塚文化を紹介する会）

 託児サービスは（公財）宝塚市文化財団まで

【主催】（公財）宝塚市文化財団、宝塚文化を紹介する会

【後援】宝塚市、宝塚市教育委員会



宝塚文化創造館 宝塚市武庫川町6-12

TEL0797-87-1136 受付9:30～17:00（水曜休館）